

# あま市 社協だより

2014年1月1日  
第23号

## 謹賀新年



### 目次

年頭の挨拶	2
あま市健康福祉まつりの様子、 もちつき大会参加者募集	3
児童生徒作品コンクール優秀作品	4
平成25年度会員募集状況	5
ふれあい交流会感想文、ボランティアスタッフ募集	6
平成26年度ボランティア活動保険のご案内、 寄付報告、ヘルパー募集	7
各種サロン、各種相談	8

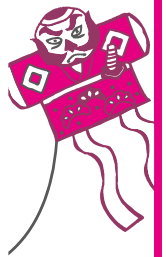
発行 社会福祉法人あま市社会福祉協議会  
あま市西今宿馬洗46番地  
(あま市甚目寺総合福祉会館内)  
☎(052) 443-4291 FAX (052) 443-5461  
ホームページ <http://www.ama-syakyo.jp/>



# 新春を迎えて

あま市社会福祉協議会 会長

青 木 精 三



新年明けましておめでとございます。

市民の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、あま市社会福祉協議会に深いご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

超少子高齢社会を迎えて、社会・経済情勢の変化などの諸課題に対する適切な対応とともに、地域社会における家族や住民同士が支え合う「絆」を深め、新たな福祉の創造を目指す活動が求められています。

さらに、東日本大震災の経験を生かして、いつ起きても不思議でない南海トラフ巨大地震に備えて行政、社協、地域が協力して災害時の要援護者を含む支援のネットワーク構築が喫緊(きつきん)の課題となっております。

また、福祉と介護ニーズが拡大する中に

あつて、福祉サービスの利用者が安心して地域で生活できるような思いやりの心と助け合いの行動に満ちた地域福祉サービスの向上と基盤整備、「地域」に軸足を置いた高齢者と障がい者福祉などの取り組みを推進していく必要があります。

そのために、行政及び福祉関係団体と連携を一層密にして、ボランティア・市民活動団体、産業・企業などとの幅広い「協働」により、より身近な地域において、それぞれの課題を解決する「福祉力・地域力」を高めるための取り組みを進めます。

あま市は、社会福祉法に基づき「あま市地域福祉計画」に理念、目標、方針を体系づけるとともに施策の展開を市民、福祉関係団体、行政の3つに区分して作成します。

一方、「あま市社会福祉協議会地域福祉活

動計画」は、あま市地域福祉計画の実行計画として位置づけ、あま市社会福祉協議会が策定します。

合併から4年間の成果と課題を総括し、これから先を見据えて「今、あま市社会福祉協議会に何が必要か」との観点に立つて、平成25年度末までに作成し、具体的な事業を展開します。

地域福祉を推進するためには、市民、社協など福祉関係団体、行政がそれぞれの役割を担うとともに、お互いに協力する関係を構築することが必要です。その考え方が、「自助」「互助」「共助」「公助」です。

最後になりますが、皆様が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進に私共、全力で取り組んでまいります。一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。上げますとともに、本年が皆様にとって、健康で幸せに満ちた年になりますことをお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成二十六年 元旦



あま市公認キャラクター「あまえん坊」



ボランティアによる模擬店



スタンプラリー抽選会場

# 今年度も盛大に開催されました!! あま市健康福祉まつり2013



歯科コーナー



JA海部東なの花の会「楽しく脳トレ」

平成25年11月3日（日）甚目寺総合福祉会館において「あま市健康福祉まつり2013」を開催しました。秋晴れのなか、多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。



あま市防災ネットコーナー



ファミリーサポートセンターコーナー



手話体験コーナー

## 平成25年度ひとり親家庭等交流会「もちつき大会」参加者募集

ひとり親家庭等の方々が集い、情報交換やお互いの悩みを打ち明けたり、相談し、支え合う場の提供や“交流”を深めていただくことを目的に開催します。

皆様のご参加をお待ちしております!!

- ★日 時 平成26年1月19日（日）午前9時30分より
- ★場 所 あま市七宝総合福祉センター
- ★参加者 ・市内にお住まいの父又は母及び父母のいない子とその保護者  
・あま市母子寡婦福祉会員とその子
- ★定 員 60名 ※定員になり次第、締め切ります。
- ★参加費 無 料
- ★申込方法 平成26年1月14日（火）までに「母子家庭等医療証」又は「児童扶養手当証書」をご持参の上、お申し込みください。
- ★問合せ・申込先 社会福祉法人あま市社会福祉協議会

- 本 所 ☎443-4291
- 七宝支所 ☎441-1681
- 美和支所 ☎446-0611



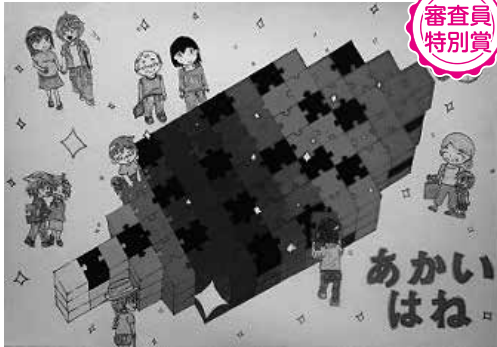


第65回赤い羽根協賛

# 児童生徒作品コンクール優秀作品

今年度も市内の小・中学校の児童・生徒のみさんから書道2,612点、ポスター2,142点の応募を頂きました。入賞された14名の作品をご紹介します。(順不同・敬称略)

## 愛知県共同募金会



甚目寺中2年 さかきばら 榊原 天音

審査員特別賞



正則小4年 きむら ひろみ 木村 広美

金賞



美和中2年 ごぼやし 小林 遼太

銀賞

佳作



七宝小2年 くしだ み ゆ 榊田 望有



甚目寺東小4年 かねせ 兼瀬 りん



七宝中1年 おさわ すのわ 小澤



七宝北中3年 こんどう かんさい 近藤 寛幸

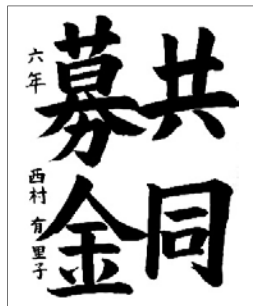


銀賞



七宝北中3年 こんどう かんさい 近藤 寛幸

佳作



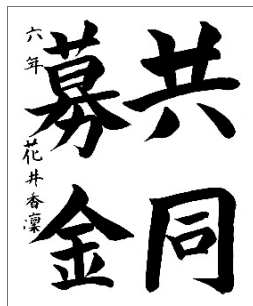
宝小6年 にしむら ゆりこ 西村 有里子



美和小6年 さとう しょうま 佐藤 匠真



甚目寺小4年 ちりした すずか 森下 涼花



甚目寺南小6年 はない かりん 花井 香凜



甚目寺東小5年 こんどう まりあ 近藤 麻里杏



甚目寺中3年 さかい しゅんすけ 酒井 俊佑

# 平成25年度 社会福祉協議会 会員募集加入状況

## 実績額

普通会員  
11,904件 6,958,460円

法人会員  
462件 2,054,000円

合計 9,012,460円

※平成25年11月30日現在

平成25年7月より募集しております会員募集につきましては、多数の皆様にも、会員にご加入いただき誠にありがとうございます。

また、会費の取りまとめにご協力いただきました関係者の皆様にも心より感謝いたします。

なお、皆様からお寄せいただきました会費につきましては、社会福祉事業に有効に活用させていただきます。

※法人会員につきましてはホームページに掲載しています。

地区名	件数	金額(円)	地区名	件数	金額(円)		
甚目寺 (普通会員)	甚目寺	1,367	739,000	美和 (普通会員)	二ツ寺	291	149,500
	本郷	186	100,000		二ツ寺住宅	68	36,500
	坂牧	129	72,500		東溝口	区一括	35,000
	下萱津	325	177,000		花正	区一括	80,000
	中萱津	区一括	190,000		花長	292	148,000
	上萱津	474	260,000		木折	113	56,500
	栄	146	75,500		富塚	157	79,000
	西今宿	370	196,300		古道	区一括	62,000
	森	396	205,600		金岩	115	59,500
	方領	69	35,500		木田	559	291,950
	石作	97	55,000		森山	180	92,500
	小路	65	33,000		中橋	128	66,100
	新居屋	897	467,600		丹波	154	79,000
	七宝 (普通会員)	沖之島	358		197,450	蜂須賀	236
遠島		562	315,150	上篠田	348	190,000	
安松		178	99,500	下篠田	166	87,500	
秋竹		458	262,500	北苅	75	62,500	
桂		379	213,600	小橋方	80	42,510	
下田		305	185,800	乙之子	123	64,000	
川部		455	270,800	その他(普通会員)	533	387,500	
伊福		413	228,600				
下之森		206	123,500				
徳実		119	69,500				
鷹居		127	67,000				
鯉橋		205	121,500				

ご協力いただき、ありがとうございました。

## 知的障がい者野外研修を実施しました



9月29日(日)心身に障がいをお持ちの方を対象にあま市知的障がい者野外研修を実施しました。今年は、長野県飯田市へ「りんご狩り」に行き、92名の参加がありました。りんご狩りでは、おなかいっぱいりんごを食べ、参加者相互の交流も深めながら一日楽しく過ごすことができました。

※この事業は、皆様からお寄せいただいた共同募金の配分金により実施されています。

# 第4回ふれあい交流会が開催されました!

平成25年10月19日(土)、甚目寺総合体育館においてあま市中心障害児者保護者会(菜の花会)主催によりふれあい交流会が開催されました。

当日は、あま市内の中学生にボランティアとしてご協力いただき、参加者の皆さんと一緒に競技に参加しました。ボランティアとして参加された中学生の感想文をご紹介します。

## ふれあい交流会に参加して

あま市立甚目寺南中学校 3年 杉村 咲乃

私はふれあい交流会に参加して学んだことが2つあります。

1つ目は親子の絆です。私は交流会に参加しているときのあることを聞きました。70代のおばあさんが中学生に向かって「もう57歳なのにまだ反抗期でね。」と言っていました。これは途中で勝手に外に出ていった自分の娘のことを言った言葉です。私はこの言葉を聞いてなんだか心が温かくなりました。この言葉からおばあさんの娘に対する愛や心配する気持ち、守ってあげなければという思いが伝わってきました。障害をもって生まれた娘と暮らすからこそ、周りの人の倍心配し、守ってあげないといけないという責任感が芽生えるのです。その親子はどの親子よりも深い絆で結ばれていると思いました。

2つ目は障害者との触れ合い方です。最初私は障害者の人とペアを組むのは乗り気ではありませんでした。なぜなら、障害者の人と何を話すべきか、どう接すればよいか、わからなかったからです。ペアを組んだ後も話しかけられず、黙りこんだままでした。そうしているとおもこうから話しかけてくれました。私は心の中で「障害をもっている人は普通に話すことができます。」「どう先入観をもっていました。それは障害者の人に対して、とても失礼なことだと気づかされました。また、その先入観を改めることができました。

今回の交流会を通して、人として成長することができました。どんな形であれ、相手の身分や境遇に偏見をもつことは間違っています。なので、多くの人がこのようなボランティア活動に参加して、地域の人と交流を深めることをしてほしいと思います。そこから、自分を変えていけたらいいと思います。

## 認め合おう気持ち

あま市立七宝中学校 3年 木下 由里恵

私は、十月十九日に甚目寺で行われた、第四回ふれあい交流会に参加しました。以前から参加したかったのですが、都合が合わず、今回初めて参加できました。私は将来、医療関係の仕事に就きたいと思っているので、さまざまな人と接して、「ミニゲーム」能力を高めていきたいです。

実際に障がいを持っている方と競技を行うと、思っていた以上に気をつけたいいけないことがたくさんありました。話したいときは相手の目線にあわせてかがんで話したり、立ち上がりときに手をかすなどをするので、相手と少しでも簡単にコミュニケーションがとれるように工夫しました。また、一人ひとりの障がいは個人差があり、その程度にもちがいがあります。ですから、一人ひとりにあった接し方をする必要がありますと思います。

競技の中には、中学生が車イスを体験するものもありました。私は以前、職場体験先のあま市民病院で車イスの体験をしたことがあり、落ちついて乗ることができました。しかし、速さを調整するのは難しいので、少しの段差でも、車イスがゆれて不安定になり、苦労しました。また、曲がるときに「一方の車輪をおさえなければならぬ」ということを知らなかったことで、大まわりしてしまいました。普段は気づかないようなことでも、体験することによって、車イス生活の不自由さが身にしみました。

日常生活には、障がいをしている方にとっては暮らしにくい状況がたくさんあることを今回のふれあい交流会を通して学ぶことができました。でも、障がいをしている方を特別扱いすることを本人は望んでいないのでしようか。私は、障がい者を括りにするのではなく、性別や血液型、出身地がちがうことと同じようにそれぞれの個性として、受け入れ、認め合おうことが大切だと思います。そのためには、社会全体が例えば、車イスに乗った人を特別視せずに、普段通りに受け入れて、必要があればお手伝いするといった形に変わっていけば、社会は必ず、いい方向に変わっていくと思います。

# ボランティアスタッフ募集!

《募集締め切り:平成26年1月24日(金)まで》

第4回あま市三世代交流大会(主催:あま市社会福祉協議会)のボランティアスタッフを募集しています。

ボランティア活動に興味をお持ちの方は、この機会に是非ご参加ください!

### <募集要件>

- (1) 対象者 ボランティア活動を希望するあま市民の方(18歳以上)  
※ボランティア活動保険未加入者は、ご加入いただく必要があります
- (2) 日時 平成26年2月15日(土) 午前8時45分から午後1時30分頃
- (3) 内容 ①来場者の安全誘導  
②事業企画「ミニゲーム(8種)」の担当・進行  
けん玉、大豆はこび、割り箸出し、片足立ち、スリッパ飛ばし、フリスビー、缶倒し、タンマウォッチの8種のゲームのうち、1箇所を数名の方でご担当いただき、ゲームの進行をお願いいたします。  
③会場の後片付け

### <事前説明会>

大会運営にあたり事前説明会を開催します。

- ・日時 平成26年2月7日(金) 午後2時から
  - ・会場 あま市七宝総合福祉センター 2階 教養娯楽室
- 【問い合わせ・申込先】 あま市社会福祉協議会 ☎443-4291





# 「平成26年度ボランティア活動保険」のご案内

～ボランティア活動中の万が一の事故に備えてご加入ください～

ボランティア活動保険は、ボランティア自身が国内で、ボランティア活動中にケガをした場合の「傷害保険」と第三者の身体または財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合の「賠償責任保険」をセットにした保険です。

補償期間は、申込日の翌日から翌年3月31日までです。

- ①4月1日から保険の適用を希望の場合は必ず3月31日(月)までに加入手続きを行ってください。(申込みは3月1日より受付します。)
- ②ボランティア活動保険のご案内(加入申込書)の郵送はいたしませんので、社会福祉協議会窓口にて手続きしてください。

行事ごとに参加するタイプの「行事用保険」もあります。

安心してボランティア活動をするためにも、ぜひご加入ください。

詳しい保険の内容は愛知県社会福祉協議会のホームページでご覧いただけます。

<http://www.aichi-fukushi.or.jp/intoro/somu/hoken.html>

申込み・問い合わせ

あま市社会福祉協議会

本 所(あま市甚目寺総合福祉会館内)

☎443-4291

七宝支所(あま市七宝総合福祉センター内)

☎441-1681

美和支所(あま市美和総合福祉センターすみの里内)

☎446-0611



## 善意のご寄付 ありがとうございます

山田 泰生	5,000円
かしの木会	100,000円
加藤 崇康	7,000円
愛知県立美和高等学校	6,363円
甚目寺グラウンド・ゴルフ協会	
チャリティ大会参加者一同	23,700円
古道子ども会	5,000円
宮崎 純子	37,650円
あま市女性の会甚目寺地区	15,000円
ふれあい祭り実行委員会	500円

匿名	50,000円
マリオン甚目寺店	お菓子

### チャリティーボックス

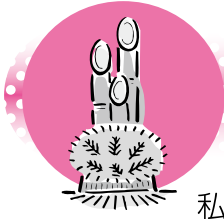
あま市甚目寺老人福祉センター	5,385円
あま市甚目寺総合福祉会館	6,173円
喫茶「パーク」	15,228円
あま市人権ふれあいセンター	9,292円
あま市甚目寺総合体育館	2,021円
あま市森憩の家	6,176円

皆様からお寄せいただきましたご寄付は、ご趣旨に基づき有効に活用させていただきます。ありがとうございました。  
(順不同・敬称略) 《9～11月分を掲載》

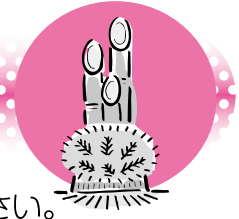
## 登録ヘルパー 募集中

ちょっと空いた時間、介護(高齢者や障がい者)のお手伝いをしてみませんか? まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

職 種 登録ヘルパー      資格要件 ホームヘルパー2級以上  
問合せ先 あま市社会福祉協議会 ☎443-4291



# ボランティア連絡協議会よりお知らせ サロンを開催中!



私たちと一緒に、楽しくお話しませんか? ぜひ、お出かけ下さい。

名 称	日にち	場 所	時 間	対 象	参加費	申込み
さわやかサロン (小物作り)	1月20日(月) 2月17日(月) 3月17日(月)	甚目寺総合 福祉会館	午前10時 ～正午	市内にお住まいの 60歳以上の方	100円	不 要
ふれあい・ いきいき サロ ン (お茶会や小物 作り、軽い体操)	1月22日(水) 2月26日(水) 3月26日(水)	沖之島公民館 下田公民館 徳実公民館	午前10時 ～正午	各地区にお住まいの 60歳以上の方	100円	不 要
	1月21日(火) 2月18日(火) 3月18日(火)	伊福集会所				
	1月 7日(火) 2月 4日(火) 3月 4日(火)	秋竹小学校	午前9時30分 ～ 午前11時30分			
	1月 8日(水) 2月12日(水) 3月12日(水)	川部集会所				
	1月16日(木) 2月20日(木) 3月20日(木)	桂公民館	午前9時30分 ～ 午前11時			
	1月14日(火) 2月11日(祝) 3月11日(火)	篠田第二集会所	午前10時 ～正午			
ふれあいサロン (手作り昼食とレ クリエーション)	1月14日(火)	コミュニティプラザ菅津	午前11時 ～	各地区にお住まいの 60歳以上の方	200円	開催日5日前まで になります あま市社会 福祉協議会
	1月27日(月)	上津コミュニティセンター	午後3時			

【問い合わせ先・申込み】 甚目寺地区→あま市社会福祉協議会 本 所 ☎443-4291  
七 宝 地 区→あま市社会福祉協議会 七宝支所 ☎441-1681  
美 和 地 区→あま市社会福祉協議会 美和支所 ☎446-0611

## 1・2・3月 法律・心配ごと・司法書士による相続・登記相談 日程表

場 所	甚目寺総合福祉会館	七宝総合福祉センター	美和総合福祉センターすみれの里	相談時間
問い合わせ先	443-4291	441-1681	446-0611	午前10時～正午 ※心配ごと相談の 受付は11時30分 までとなります。
無料法律相談 (要予約)20分/1人	1月 8日(水)・16日(木)	23日(木)	9日(木)	
	2月 6日(木)・20日(木)	27日(木)	13日(木)	
	3月 6日(木)・20日(木)	27日(木)	13日(木)	
心配ごと相談 (予約不要)	1月 9日(木)	16日(木)	8日(水)	
	2月 13日(木)	20日(木)	6日(木)	
	3月 13日(木)	20日(木)	6日(木)	
司法書士による 相続・登記相談 (要予約)40分/1人	1月 30日(木)	/	30日(木)	
	2月 27日(木)		27日(木)	
	3月 27日(木)		27日(木)	

### 予約方法

相談日の2週間前(2週間前が土・日・祝日の場合は次の平日)から相談希望の場所で電話予約を受け付けます。  
(司法書士による相続、登記相談は3日前までの予約が必要となります。)